

## 若い力で積極外交～党青年訪中団

公明党青年訪中団の団長として9月23～27日、遼寧省大連市、上海市、江蘇省蘇州市を訪問しました。今回の訪中は、中国共産党の青年組織「中国共産主義青年団(共青団)」の招待で実現。今春には、習近平国家主席が国賓として来日する予定になっており、日中新時代への期待が大いに高まっています。



今回の訪中で印象的だったことを三つに絞り紹介します。

第1に、青年の育成に熱心な点です。時価総額が国内3位の巨大IT企業「美団点评」(上海市)では、若い従業員が幅広い活躍の場と機会を得て、厳しい競争下でも生き生きと働いていました。

第2に、日中両国の協力で相互に恩恵のある分野が多い点です。「東洋のベネチア」と呼ばれる蘇州市での座談会では、市当局や観光事業者から、日本の環境保全や建造物の修復など観光施策に強い関心が寄せられました。

第3に、先人の築いた日中友好が着実に継承されている点です。中国共産党大連市委員会の譚作鈞書記(写真:右から5人目)は、日中友好における公明党の役割を評価。共青団中央委員会書記處の李柯勇書記(同:右から4人目)とは、1974年生まれの同じ年であり、未来に向かって力を尽くすことを決意し合いました。

## 日本は多国間協調でリーダーシップを～イアン・ブレマー氏と会談

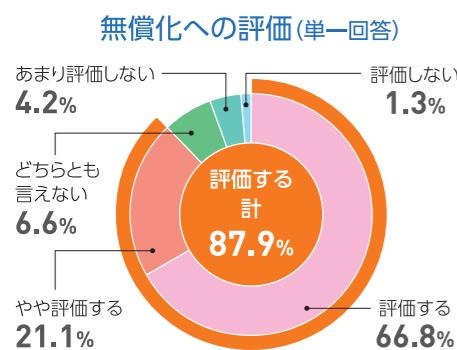


10月2日、山口那津男代表とともに、著名な国際政治学者であるイアン・ブレマー氏(右から2人目)と会談しました。ブレマー氏とは2017年以来の再会で、氏は調査会社ユーラシア・グループを設立し、国際政治のリスク解析を手がけています。国際社会をリードする先進7カ国“G7”のような存在がなくなる“Gゼロ”的時代を予言した人物として知られています。

会談でブレマー氏は、日本は政治、社会の安定が世界でも際立っており「先進民主主義国家の中で、最強のリーダーシップを誇っている」と述べました。その安定の理由として、移民が少ないといった社会的構造などを挙げた上で、世界で起こっている戦争に直接的に関与していないことも大きな要因だと認識を表明。「日本が二度と戦争に関わらないことを強くバックアップしているのが公明党だ」として、平和を重視する公明党が政治の安定へ果たす役割を指摘しました。

山口代表が日本の果たすべき国際的な役割を聞いたのに対し、ブレマー氏は「積極的に多国間主義が広がるように取り組んでほしい。公明党は、そのリーダーシップを取ってもらいたい」と期待を寄せました。

## 幼保無償化の充実へ～公明党「実態調査」を展開



昨年10月から「幼児教育・保育の無償化」が始まりました。

幼稚園や認可保育所などに通う3～5歳児の全世帯、0～2歳児では住民税非課税世帯の保育料が無料となり、対象者はおよそ300万人に上ります。



公明党では、幼稚園や保育所を運営する事業者、子どもを預けている利用者の声を伺っています。12月に発表された中間発表では、利用者の約9割が幼保無償化を評価しています(円グラフ)。実態調査の最終結果を受けて、国・地方の課題解決に積極的に取り組んで参ります。

### PROFILE

1974年長野県生まれ。東京都出身。東京大学法学部卒。IESEビジネススクール経営学修士(MBA)。米シティバンクを経て、戦略系コンサルティング会社で企業再生や海外市場戦略の策定などに従事。2018年10月まで経済産業大臣政務官、内閣府大臣政務官、復興大臣政務官を務める。公明党広報局長。参議院議員2期。

ホームページ  
<https://hiraki.komeinet.com/>

ツイッター  
[https://twitter.com/Hiraki\\_Daisaku](https://twitter.com/Hiraki_Daisaku)

フェイスブック  
<https://www.facebook.com/Hiraki.Daisaku>

### メルマガ会員募集中!

右のQRコードから、またはアドレスへ空メールを送り、登録をお願いします。

daisaku\_hiraki@m.bmb.jp



参議院議員

# 平木だいさく

## NEWS | 2020年 新春号

HIRAKI DAISAKU NEWS

発行日:2020年1月 発行元:公明党参議院比例区第3総支部 千葉県船橋市湊町1-7-4 B号室



## 安定の先にえがく未来

亥年の政治決戦を勝ち越え、自公連立政権も8年目を迎えました。

国際政治学者であるイアン・ブレマー氏の表現を借りるまでもなく、リーダー不在の時代を迎えた、世界の政治経済が混迷を深める中において、日本の政治は「安定のモデル」と高く評価されています。

一方で、最近自戒の意味も込めて、強く意識するのは、「安定」の意味をはき違えてはいけないということです。

昨年の臨時国会では、長期政権としての緩みやおごりがないか、厳しい指摘が相次ぎました。

『安定』はどこまでも手段であり、その『安定』の上に何を築いていくのかが、今まさに問われています。

東京2020後の景気・経済をどう盛り上げていくのか。全ての団塊の世代が75歳を超えた時、地域の医療・介護はどうなっているのか。就職氷河期世代の青年に、どのようなキャリア・トラックを提示できるのか。

本年も、変わらぬご指導・ご鞭撻を宜しくお願い致します。

明確なビジョンを示し、皆様とともに未来を拓きゆく一年とする決意です。

参議院議員 平木大作

## 平木だいさく 2期目の当選!

### 参議院公明党28名の陣容に!

2019年7月の参議院通常選挙において、関東甲信越を中心に縦横無尽に動き、語り抜きました。皆さまからの絶大なご支援のおかげで、2期目の当選を果たすことができました。

参議院公明党は選挙区7名、比例区7名当選の大勝利をおさめ、非改選議席とあわせ、過去最多にならぶ28議席となりました。

2期目の6年間も、政策に磨きをかけて、ご期待に応えてまいります。

